

# 幸田町から世界へ。

## 愛・地球博 あいち・おまつり広場 『幸田町の日』レポート

9月22日(木)、万博長久手会場あいち・おまつり広場で、“市町村の日”としては最後となる『幸田町の日』が開催されました。幸田町から総勢472名が参加したこのイベントは、会場を訪れたたくさんの人たちに幸田町の魅力を余すところなく伝えることができました。



『幸田町の日』のフィナーレは、幸田ミュージカル出演者と幸田文化協会の皆さんによるテーマ曲『未来(あす)へのシンフォニー』の大合唱。感動の拍手がいつまでも鳴り響いていました。

## ふるさと自慢市

ふるさと自慢市のテントでは、幸田町の特産である筆柿や梨、夏秋なすのほか、彦左人形、えびせんべい、彦左焼酎などを販売しました。また、凧づくり教室やイフポット、EVカーの展示もあり、来場者の注目を集めていました。



(左右) 特産物の無料配布や試食も大好評。すべての農産物は完売となりました。



(下) 左から、えびせんべいの販売、凧づくり教室、EVカーの紹介



# ステージイベント



## 早川流幸田三ヶ根太鼓

迫力ある太鼓の演奏に、あいち・おまつり広場を訪れた人たちだけでなく、2階のグローバルループの通行人たちも足を止めていました。



## 彦左行列

豊坂学区コミュニティーの皆さんが扮した彦左行列が登場。その本格的ないでたちに、観客は盛んにカメラのシャッターを切っていました。



## 幸田町三河万歳保存会

「幸田の万歳」は、国の重要無形民俗文化財に指定されています。保存会は「御殿万歳」を披露し、観客は伝統芸能に見入っていました。



## 幸田文化協会

民踊・日舞・剣詩舞・大正琴・詩吟・民謡といったさまざまな日本の芸能文化を披露し、観客を楽しませていました。



## 幸田シンフォニックバンド

音楽で綴る世界へのメッセージと題し、スティールパン、二胡、ディジュリドゥといった世界各地の民族楽器の奏者と共演しました。



## カンボジアダンス

フレンドシップ相手国であるカンボジアの留学生による伝統の踊りが披露され、『幸田町の日』の盛り上げに一役買っていました。

## 幸田ミュージカル

オリジナルミュージカル『幸せの田んぼの停車場で～未来への贈り物～』を上演し、来場者に地球環境と世界平和の大切さを迫真の演技と歌で伝えました。